

2013あいち消費者教育推進シンポジウム

2013.8.1

環境省 中部環境パートナーシップオフィス
ESDコーディネーター 山口奈緒

ESD～持続可能な発展のための教育～



Education for Sustainable Development

1人ひとりが、世界の人々や将来世代、また環境との関係性の中で生きていると認識し、行動を変革することが必要とされており、そのための教育がESDです。

ESDの目標は…

全ての人が質の高い教育の恩恵を享受し、また、持続可能な開発のために求められる原則、価値観および行動が、あらゆる教育や学びの場に取り込まれ、環境、経済、社会の面において持続可能な将来が実現できるような行動の変革をもたらすこと。

ESDは、地球の限りある資源をうまく使って、今を生きる人、未来を生きる人が安心して幸せに暮らすことのできる社会を作るための「未来をつくるための学びあい」「未来を支える人づくり」です。



※2014年11月、ESDユネスコ世界会議があいち・なごやで開催されます。

環境とESD～買い物は未来への選択～



もし、世界に人々が日本人と同じライフスタイルになつたら、地球が2.5個必要と言われています。私達の「豊かさ」は大量消費、大量破棄の上に成り立っています。

地球の資源は有限であり、今の物質的豊かさは持続可能ではありません。物やお金で語られる豊かさではなく、時間や人とのつながりといった豊かさに転換する必要があります。

誰もが日常的にしている「買い物」を少し変えるだけで、商品の作り手・

売り手、ひいては「経済システム」に影響を与えます。

地球環境を考え、生産現場や未来を想い、消費する生活者に。

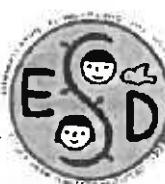
グリーンコンシューマー～環境を大切にする消費者～

1. 必要な物を必要なだけ買う
2. 使い捨て商品ではなく、長く使える物を選ぶ
3. 容器や包装はないものを優先し、次に最小限のもの、容器は再使用できるものを選ぶ
4. 作るとき、買うとき、捨てるときに、資源とエネルギー消費の少ないものを選ぶ
5. 化学物質による環境汚染と健康への影響の少ないものを選ぶ
6. 自然と生物多様性を損なわないものを選ぶ
7. 近くで生産・製造されたものを選ぶ
8. 作る人に公正な分配が保障されているものを選ぶ
9. リサイクルされたもの、リサイクルシステムのあるものを選ぶ
10. 環境問題に熱心に取り組み、環境情報を公開しているメーカー・店を選ぶ

※NPO法人環境市民HPより

持続可能な社会をつくるには、環境と経済と社会の調和が必要です。
一人ひとりの消費行動が、大きく影響します。情報を得て、未来への選択をしませんか？

企業とESD～こどもとおとなが学びあう～



「地球と子どもたちのために、今できること」

企業では子どもたちにわかりやすく、また実際に体験ができ、環境問題を身近な問題としてとらえることができるよう環境教育のプログラムを作成しています。子ども一人ひとりが、今の自分達のためだけでなく、未来の考え方やものの大切にする心を持ち、地球の生き物や自然を守って生きていくことの大切さを伝える活動をしています。

ユニー株式会社の事例

【エコロお店探検隊】

店長が探検隊長になり、お店で実施している環境保全活動を体験する「環境にやさしいお買い物探検」を行っています。

- ・リサイクルの秘密を知ろう～使い終わった容器の行方を見学！
- ・お店の裏側を探検しよう～お店から出るゴミの行方を知ろう！ …など



→お店で販売している商品の生産、流通、リサイクルの状況を知り、

企業やお店が環境にやさしい社会づくりをしていることを現場を見て知る。

→自分たちにもできることがあることを知る！

→だれもが地球環境問題、持続可能な社会づくりの主役であることに気づく！

おとなこどもが学びあい、気づきあう場をつくりませんか？

女性とESD～日々の暮らしを見つめなおす



女性は「暮らしの創造者」。

女性ならでは「選択の視点」を社会づくりに活かすことが大切！と

女性の専門家とモニター調査を交えて「とっておきの生活レシピ」を作成。

「お水に感謝」「住もう」「おいしくいただく」「ごはんをつくろう」「カラダをうごかす」の5つの視点からの15の生活レシピを1週間体験！

女性のつぶやき、生の声、感想・意見、アイデアをまとめました。

日々の暮らし方を見つめ、共感しあい、創りだしていく。

まさにESDです。

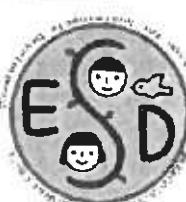
- ・グループインタビュー（合計3回）
- ・モニター調査（女性100名対象）
- ・女性専門家へのヒアリング
- ・女性専門家による会議（合計3回）

名古屋発！低炭素型買物・販売・生産システムの実現プロジェクト
(独立法人科学技術振興機構)



未来を考え、日々の暮らしについて共感しあう場をつくりませんか？

学校とESD～生きるための力を育む、地域とともに



閉鎖的で多くの問題を抱えている社会を生きていくために必要な力を育むのが「ESD」です。

■自己肯定感

■未来志向力

■問題解決力

その力を育むためには、「対話」「参加」「問題解決」「体験」「つながる」の場が必要です。

ESDが育む「わたし」の力

- ①自分を大切にする(自己肯定感)
- ②自分の生き方のビジョンをつくる(未来志向力)
- ③社会に積極的に参加し、課題の解決を導く(問題解決力)
- ④批判的思考をもち、物事を総合的に多面的にとらえる対話をする
- ⑤つながる、協働する



愛知県ではユネスコスクール登録申請50校超え、学校教育でESD実践が加速的に進んでいます。

※ユネスコスクール…ESDの推進拠点と位置付けている

生きる力を育む、学校と地域が連携した学びの場をつくりませんか？

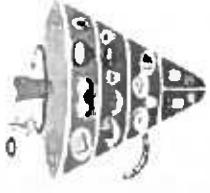
1 食育ってなんだろう？

消費者教育に関連した 食育の事例について

愛知県農林水産部食育推進課

- ・食育基本法では…
- ・生きる上での基本で、知育、德育及び体育の基礎となるもの
- ・様々な経験を通じて、「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践できる人間を育てるこ

>つまり…
体や心が健康になる食生活ができる人を育てるこ



2 「あいち食育いきいきプラン2015」について

2. 食育めぐる現状と課題

- 国民の食育に対する関心は高まったが、食生活での実践はまだ十分ではない。

○取組の特徴

- 第1次プランの3本柱を踏襲
(1) 健康な体をつくる
(2) 善い心を育む
(3) 健康に優しい暮らしをよく
○基本コンセプト
「率先から実践へ」
⇒ 先民一人ひとりが主体力に食育を実践できるよう、
関係者が連携・協力して取組を進めめる。

○取組の特徴
「うらわフステージ」と生活様面に応じた食育をめざすに進める
食育

○「あいち食育いきいきプラン2015」の取組について

日 準 そ う そ く

食育の実現による社会的意義

食を育む

食育を通じて社会的意義

日 準 そ う そ く

食育を通じて社会的意義

食を育む

食育を通じて社会的意義

食育を通じて社会的意義

食を育む

食育を通じて社会的意義

3 主な取組の事例

(1) 食を通じて健康な体をつくるために

事例紹介
「やせ願望の落とし穴にストップ！」－食べて美しく…実践編－開催

日時：平成25年1月26日(土)

場所：名古屋市港区（東邦ガスショールーム）

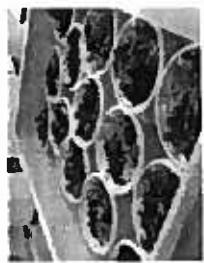
主催：公益社団法人愛知県栄養士会

内容：20～30歳代の女性の「過度のやせ願望」の危険性をテーマに講演会、

栄養バランスのとれた簡単レシピの試食

及びレシピ本の配布

⇒若い世代の女性を対象に、栄養バランスのとれた食生活の必要性について、講演会だけでなく、試食や簡単レシピの配布などにより実践に近い啓発を行った取組。



(2) 食を通じて豊かな心を育むために

事例紹介
愛知県産加工用トマトの収穫体験、ケチャップづくり



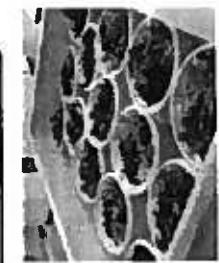
日時：平成24年7月～8月

場所：豊橋、豊田、知多の農場および調理施設

主催：生活協同組合コーポあいち

内容：組合員及び消費者を対象にした加工用トマトの収穫体験とケチャップづくり

⇒ 収穫体験や生産者との交流を通じて、農業や加工に対する理解や、食を大切にする気持ちを皆発する取組。



(3) 食を通じて環境に優しい暮らしを楽くために

事例紹介
レストランでお食事

日時：平成25年1月22日(火)

場所：常滑市立常滑幼稚園

主催：愛知県公立幼稚園園長会

内容：園児を対象に遊戯室をレストランに見立ていつもと違う雰囲気での給食
ウエイトレスに扮した教師が前立について丁寧に説明

⇒いつもと異なる雰囲気で食べることにより園児の食への関心を高め、好き嫌いや食べ残しを減らす取組。



(4) 食育を支える取組

事例紹介
美術館・図書館・レストランが食育で連携

日時：平成24年7月～9月

場所：高浜市

主催：高浜市

内容：平成24年7月～9月に美術館で開催した企画をきっかけに、食育をテーマに図書館・レストランの3者が連携して活動を実施。

⇒通常は個々で活動している美術館、図書館、レストランの3者が連携することで、来場者の食への関心を高めた取組。



4 食育推進課の取組事例

(1)「食育ネットあいち」による情報の一元化

■「食育ネットあいち」とは
県内の食育の取組やイベント情報、郷土料理、食について詳しく学べる検定コーナーなど、食育に関するさまざまな情報を発信する愛知県の食育ポータルサイト。
(<http://www.pref.aichi.jp/shokukutsu/shokukunet/>)

■食育コラム:「あつたかわいい知恵」
名称由来:
「あ」「い」「ち」の頭文字を入れ込み、食の
とつておき情報やほつと心が温まつたり、
すぐに役立ついい遊びや知恵をお届けし、
食事が楽しくなるよう願いを込めた。

開設日:平成24年9月7日(金)
更新頻度:毎週金曜日
記事内容
(1)地域の食育活動や食育イベントの取材。
(2)旬な話題、食材、レシピの紹介など。

(2)〈みんなで挑戦！パソコン・スマホで受検する食育検定〉 『あいち食育しきい検定』の実施

■検定の内容
食育に関する20問の問題に、3つの選択肢から解答し、8割以上正解すると「合格」となります。もちろん、受験料は無料です。
栄養バランス、郷土料理、あいちの特産物など、幅広い分野から毎回違うた問題が提出され、詳しい説明や得点分析も表示されるので、楽しみながら食育の知識を深めることができます。

■実施期間:
サマーチャレンジ 平成25年6月27日(木)より開始！
(9月9日(木)まで)
オータムチャレンジ 9月19日(木)～平成26年12月9日(月)
冬インナーチャレンジ 12月19日(木)～平成26年3月9日(日)

■開催場所:
愛知県の食育ウェブサイト「食育ネットあいち」にアクセスし、
①のボタンより、検定案内ページにお進みください。
※電子投票用紙(HTML)は、<http://www.pref.aichi.jp/shokukutsu/shokukunet/>からダウンロードできます。

★若い世代に向け、スマホでも受検できるようにしました！

(3)食育劇「食まるファイブアーメタボ軍をやつつけろー」上演支援

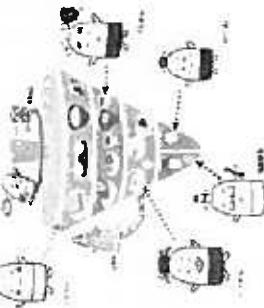
■食育劇「食まるファイブ」とは
食育バランスガイドにちなんだ5色のキャラクターを活用し、子どもたちに、バランスよく食べることや朝食を吃べることの大切さ等を伝える食育劇。

愛知県では、H21～H23で小学校等179校で上演実施。
H24からは小学校等で先生・児童らが自主的に上演に取り組んでおり、県は食育劇上演サポートの派遣、シナリオ・衣装の貸出し等の上演支援を行っています。(H24実績:34校1回)

(4)食育ボランティアの活動支援

■「食育推進ボランティア」とは
愛知県では、地域での食育を推進するため、各地域で県民の皆さんに対し食育の推進活動を自主的に行っていたにおける方を「食育推進ボランティア」として登録し、その活動を支援しています。

ボランティアは、栄養や食文化、農林水産業など食に関する知識や経験を生かして、多様な分野で自主的な活動を行っています。
(平成25年3月末現在の登録者数:764名)



分野	内 容
食育を担う全社	食育全社、食育アンバサダー、食生活設計など
農林・園芸	農村の遊び方、子どもや女性を対象とした料理教室、ワークショップなど
食品の安全	食品表示、食品質評定、食中毒、など
生産加工	地場地酒、農林水産業、農林漁業体験学習、農産物加工技術など
食文化	食事マナー、地場の食文化紹介、伝統料理紹介と調理実習など
その他	食に関する勉強会、講演、エプロンシアターなど



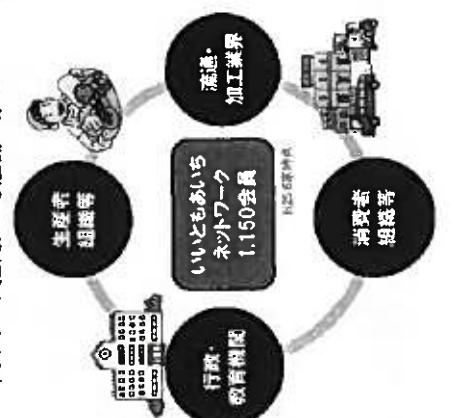
一般消費者に向けた開連行事

「あいちの農林水産フェア」

開催時期：平成25年11月14日(木)～19日(火)
開催場所：丸栄 8階 大通事場

13

「いいともあいち運動」



12

「いいともあいち運動」

- ① 県内の消費者と生産者が今まで以上にいい友關係になる
- ② Eat more Aichi products
(イート モア アイチ プロダクツ)
もつと愛知県産品を食べよう
(利用しよう)



いいともあいちネットワーク

あいち消費者教育推進シンポジウム

高等学校公民科における

「消費者教育」の授業実践例

平成25年8月1日(木)

愛知県教育委員会高等学校教育課 堀田庸平

①

1 学習指導要領解説

「消費者に関する問題」

「消費者問題については、情報の非対称性の観点から消費者保護の重要性を扱うだけではなく、消費者基本法や消費者契約法などを踏まえ、消費者の権利の尊重と消費者の自立支援の観点から指導することに留意することが大切である。」

②

2 消費者教育推進法

①消費者教育とは

消費者の自立を支援するために行われる消費生活に関する教育及び啓発活動

②消費市民社会とは

・消費者や消費生活の多様性を尊重
・現在と将来の社会・環境への影響を自覚
・公正で持続可能な社会の形成に参画

③消費者教育の基本理念

- ・消費生活に関する知識を習得し、適切な行動に結びつける実践的能力の育成
- ・主として消費者市民社会の形成に参画し、発展に寄与できるよう積極的に支援

④

3 学習のねらい

①新聞の折込みチラシ

→ 様々な情報とともに、消費に関する実践的な思考力・判断力を育成する。

②「フード・ポイント」の換算

→ 主体的に自立した消費者になろうとする意識を高めさせる。

5

1 フード・ポイントカード	2 フード・ポイントの換算	3 フード・ポイントの付与
● フード・ポイントカード	● フード・ポイントの換算	● フード・ポイントの付与
● フード・ポイントカード	● フード・ポイントの換算	● フード・ポイントの付与
● フード・ポイントカード	● フード・ポイントの換算	● フード・ポイントの付与

4 指導計画(1時間)

- ①新聞の折込みチラシの特徴
- ②お得な商品や外國産の商品
- ③「フード・ポイント」の計算
- ④買い物に関する意識の変化

6

①新聞の折込みチラシの特徴



8

② お得意な商品や外國産の商品

ヨーロッパの商品からお買い得だと思われる商品を3つ選んで記入しなさい。	
商品名	数量(㌘・個)
チーズ	50
チーズ	30

ヨーロッパの商品からお買い得だと思われる生鮮食料品を3つ選んで記入しなさい。	
商品名	数量(㌘・個)
ホウレンソウ	100g
トマト	200g

9

③「フード・ポイント」の計算

項目	ポイント
①値段・数量	-20
②見た目・鮮度	-10
③産地・ブランド	0
④安全性	+20
⑤フードマレイージ	+20
合計	+10

10

4 ヨーロッパの商品がお買い得だと思われる生鮮食料品を選んで「フード・ポイント」を計算しなさい。

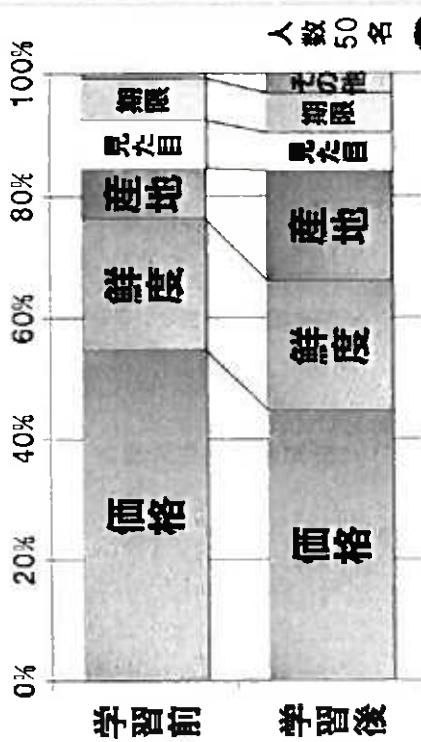
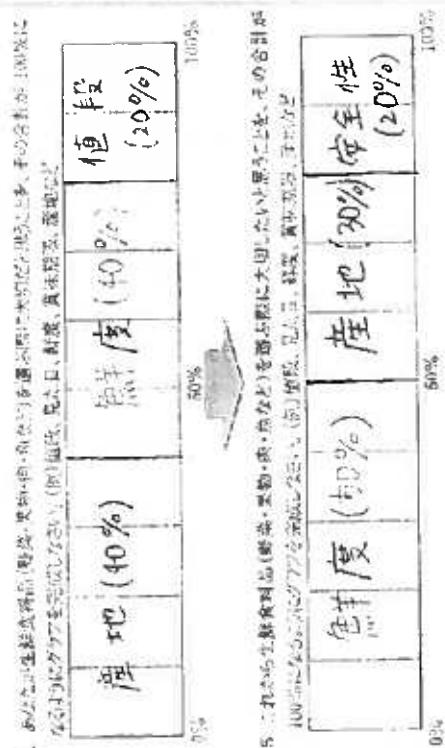
① 選んだ商品		商品名	原産国	国外産	外國産
商品情報	産地(原産国)	チーズ	日本	日本	日本
	数量(㌘・個)	チーズ	日本	日本	日本
	価格(円)	チーズ	日本	日本	日本
	(①価格)	チーズ	日本	日本	日本
	(②値段・数量)	チーズ	日本	日本	日本
	(③見た目・鮮度)	チーズ	日本	日本	日本
	(④産地・ブランド)	チーズ	日本	日本	日本
	(⑤安全性)	チーズ	日本	日本	日本
	(⑥フード・マレイージ)	チーズ	日本	日本	日本
⑦合計	(②+③+④+⑤+⑥)	チーズ	日本	日本	日本
ポイント換算	(①×⑦)/100	チーズ	日本	日本	日本

* フード・ポイント・食品を選ぶ際のポイントを、+20(良い)～-20(悪い)で数値化する。
※ フード・マレイージ・産地との距離に数量をかけた値。環境への負担を考える目安となる。

$$\begin{aligned}
 & \text{ポイント換算後の価格} \\
 & = \frac{(100 - \text{ポイント})}{100} \times \text{価格} \\
 & = \frac{100 - 10}{100} \times 100 \\
 & = 90
 \end{aligned}$$

- ・ポイントがプラス → 安くなる
- ・ポイントがマイナス → 高くなる

④ 買い物に関する意識の変化



5 生徒の感想

- ・初めてこんなにじっくりと広告を見た。
- ・チラシを見て外国産がよく目に付くといいのは、やはり日本の食料自給率が落ちて、輸入に頼る傾向にあることがよくわかった。
- ・国内産は少し高いが、それは同時に信頼を買っているんだと思いました。
- ・母がニンニクを買う時に中国産よりも倍近く高い青森産を買った気持ちがわかつた。

6 学習の成果と課題

① 成果

- ・消費に関する実践的な判断力の育成
- ・自立した消費者としての意識の向上

② 課題

- ・他教科・科目(家庭科・地理)との連携
- ・公民科での消費者教育の幅広い実践

【配布資料一覧】

- | | |
|---|--------------------------|
| 1 「あいち消費者教育推進シンポジウム」プログラム | |
| 2 先生のための消費者市民教育ガイド
—公正で持続可能な社会をめざして— | <消費者教育支援センター> |
| 3 愛知県における若年消費者教育への支援について | <愛知県県民生活課> |
| 4 消費生活情報「あいち暮らしWEB」 | " |
| 5 消費生活情報紙「あいち暮らしっく」100号 | " |
| 6 かしこい消費者になろう！！ | " |
| 7 悪質商法対策の手引き「だまされたら あかんよ！」 | " |
| 8 消費者トラブルお悩み相談室 | " |
| 9 みんなで防ごう悪質商法 | " |
| 10 消費者問題啓発クリアファイル | " |
| 11 知るばると 愛知 | <愛知県金融広報委員会> |
| 12 愛知県環境学習等行動計画[概要版] | <愛知県環境活動推進課> |
| 13 あいち食育いきいきプラン2015 | <愛知県食育推進会議> |
| 14 あいち食育いきいき検定 | <愛知県食育推進課> |
| 15 あいちトリエンナーレ2013 | <あいちトリエンナーレ実行委員会> |
| 16 消費者市民講座 | <愛知消費者協会> |
| 17 わたしたちと一緒にはじめませんか？
フェアトレード | <フェアトレードタウン
なごや推進委員会> |